



6月定例会

第2回定例会は、6月14日から開会され、宮口町政3期目の初の定例会となることから平成25年度町政執行方針、補正予算をはじめ、副町長の選任、課設置条例の改正など11議案を、いずれも原案どおり可決・同意し、20日に一般質問等を行なって閉会しました。

補正 予算

会計名	補正額	総額
一般会計(第1号)	922万円	37億6千815万円
一般会計(第2号)	5億5千320万円	43億2千135万円
医療施設特別会計	825万円	1億5千230万円
公共下水道特別会計	700万円	2億2千248万円

補正予算の主なもの

- ◆保健センター管理費に 1千262万円
センター屋上屋根防水工事と外壁塗装工事を実施
- ◆畜産担い手育成総合整備事業に1億8千560万円
草地整備、飼料畑整備、暗渠排水整備等負担金
- ◆町道の舗装補修に 4千775万円
礼文内線、豊頃7号線など町道6路線の舗装補修等工事
- ◆町道の整備工事に 4千万円
育素多28線歩道設置工事
- ◆町営住宅の環境整備に 1千231万円
茂岩末広町住宅屋外排水等の整備
- ◆町営住宅新築工事等に 3千310万円
茂岩栄町パートナータウンに1棟2戸を新築
- ◆大津地区津波避難場所整備工事に 4千900万円
国道336号に隣接した高台に避難場所3,000㎡を整備
- ◆豊小校舎改修工事に 4千910万円
暖房改修、屋上防水、体育館外壁塗装工事
- ◆商工振興事業費に 1千780万円
イベント用資材庫建設に1千160万円、商工会前駐車場の整備に620万円



旅立ちの十勝の朝夏炉炊く
牧野ユキ
麦の穂に群がる雀飛び立ちぬ
松井テル子
庭仕事汗拭きながら背を伸ばす
長崎あけみ
海霧ふかくいまきた道を引き返す
大崎和子
染まる空飛行機一機夏夕べ
関本民一
牛の群吸い込まれゆく海霧の牧
中屋吟月



豊寿文芸
里山や郭公の声待ちわびる
早川義家
新緑を水面に落し十勝川
前川ひとみ
玩具かな緑の畑のトラクター
堀川富子
散歩道目高居るかときき見る
福井一浩
朝の風肺まで飲んだ青葉かな
新保幸子
水無月や富士山やと世界一
上田知子
日傘さし老爺老婆が猿をみる
青木公範
静寂を破る神社の蝉しぐれ
戸館勝己
岩清水風に磨かれこころ十勝
佐藤通彦

我が家のアイドル



ささきはくわ
佐々木 伯羽くん
親☆英幸・日香里/二宮
平成24年7月5日生まれ

小さな王様、(伯羽)すっぴんお姉ちゃん、お兄ちゃんが大好きで、いつもたくさん遊んでもらってご機嫌♥
やんちゃでちょっと位も虫くんだけど、皆さん仲良くしてくださいませ



◆歯科診療所備品購入に
825万円
エックス線装置、パキウム装置の更新

表示の金額は、一万円未満を四捨五入しています。

【副町長選任に同意】

平成25年6月19日に任期満了になる副町長に、石田貢氏（中央新町）を引き続き任命する提案があり、簡易採決により、同意しました。
なお、石田氏は平成17年6月から副町長に就任されており、任期は、平成29年6月19日までの4年間で

【条例制定等】

▼豊頃町課設置条例の一部改正
町の契約に関するものを企画課から総務課の所管に変更

▼豊頃町畜産担い手育成総合整備事業分担金徴収条例の制定
畜産担い手総合整備事業に充てるため、法に基づき、徴収する分担金に關し、必要な事項を定めた

▼豊頃過疎地域自立促進市町村計画の一部変更
計画に「河畔林伐採事業」「消防高機能指令センター」「定住促進等住宅取得補助事業」等を追加

▼物品の取得
戸籍電算化に伴う機器の導入

意見書

▷ TPP 交渉参加断固反対に関する意見書

▷ 地方財政の充実・強化を求める意見書

▷ 平成25年度北海道地域最低賃金改正等に関する意見書

▷ 義務教育費国庫負担制度の堅持と負担率の復元など平成26年度政府予算編成における教育予算確保・拡充に向けた意見書

▷ 新たな高校教育に関する指針の見直しと地域や子どもの実態に応じた高校づくりの実現を求める意見書

原案どおり可決され、関係省庁に提出されました。

主な審議内容

有害鳥獣駆除補助金の内容は？
①捕獲した方へ経費の国費補助
②新たに狩猟免許を取得した方へ定額補助
③狩猟税の補助
④解体設備整備の補助を行う。

町道路面性状調査委託で調査の結果、どの様に対応するのか？
今まで、町単費で修繕を行っていたが、今回の調査で、来年度から新設される国の補助事業に該当するものを修繕する。

茂岩末広町町営住宅前の舗装の傷みは冬期の凍上が原因では？
そのとおりなので、路盤を入れ替えて舗装をする。

パートナータウンの新築住宅の構造では、プライバシーが守られないのでは？
寝室が隣り合わせになっていてるが、押入れをはさんであり、更に防音効果のある資材を使い配慮する。

国道336号隣接の津波避難場所
所は常時出入りが出来るのか？
災害緊急時に備え、常時出入り出来るように考えている。

もつとスピードをあげて検討を考へては？
A 宮口町長
今年度秋には、目途を立てたい。

津波避難場所は常時出入りが出来るとゴミの放置や若者が車で暴走するなど管理の面で問題は無いのか？
A 国道と隣接している部分は、グレーチング等を設置するので、一部舗装するが、駐車帯は敷砂利で対応するので、暴走車の出入りは考えにくい。清掃等は、町で定期的に管理していく。

地域の声では、避難場所まで無事たどり着けるのかを心配しているが？
A 津波に対する避難計画をどう進めるか、大津地域の方と協議している。道々の改修等については、早急に着手するよう、道に要請している。

緊急時に避難場所への出入りが込み合うのでは？
A 避難場所は、国道に隣接した部分が約100メートル、奥行きが約30メートルで、通常は、ラバールで仕切りをし、常時出入りが可能な部分は、二箇所で約30メートルだが、緊急時には、100メートル全面を解放出来るような構造にし、安全に出入りできるように考えている。

高齢者の中には、グループホーム的な住宅に入居を希望している方がいる一方、一戸建てを希望している方などいろいろな希望があるが？
A 宮口町長
できるだけ、高齢者の希望を取り入れた住宅建設を進めていく。

町内各種の介護施設などの連携については？
A 宮口町長
福祉課に地域包括支援センターを設置して取り組んでいる。今後は積極的に周知して取り組んでいく。

判断能力が不十分な方、認知症の人たちの保護支援には専門的な知識を持った人材が必要では？
A 宮口町長
成年後見人制度など専門的知識がないと対応できないので、担当者が対応できるように取り組んでいく。また、成年後見人制度なども広報紙等でPRしていく。

地域防災の取り組みは？
A 大津地区以外の防災への取り組みは？
A 杉野 好行 議員

一般質問

町長3期目の町政は？

大谷 友則 議員

Q 協働のまちづくりの今後の推進についてどう考えるか？

A 宮口町長
平成20年から「協働のまちづくり地域提案事業」を創設し、地域の創意工夫の元、有効に活用されてきた。この5年間を総括しながら、より町の発展のため、町民の意見を聞きながら進めていく。

Q 地域からの提案事業については実績があるが、今後は次に進めていくべきでは？

A 宮口町長
地域の創意工夫による提案事業を今後も更に支援していきたい



地域提案事業（十弗豊寿会）

Q もつと、職員が住民の中に入って、一緒に協働のまちづくりを進めるべきでは？

A 宮口町長
職員は、住民のひとりなので、当然住民と一体となってまちづくりを進めていくべき。少子高齢化が進む中、ますます地域と行政が一体となってまちづくりを進めていかなければならない。

Q 茂岩治水事業所後の検討委員会の進捗状況は？

A 宮口町長
平成22年に設置し、検討を行ってきた。この地域は病院等福祉施設が集中しており、福祉ゾーンとして福祉団体とも協議を進めていく。



旧茂岩治水事業所

Q 高齢者住宅に取り組むことで、住宅不足が解消するのでは？

A 宮口町長
農村部に居住している高齢者には、利便のいい市街地への移住を進めている。できるだけ、高齢者に適した住宅を建設していきたい。

Q 建替えのために移住にして、車を持っていない方が車庫付きの住宅に入居になったりしているのでは？

A 宮口町長
入居者にあつた住宅を提供できるような助めたい。

Q 本町唯一の宿泊施設だが、経営状況は？

菅谷 誠 議員

十勝ロイヤルホテルの将来的展望は？

Q 婚活を支援する補助制度は考えられないか？
A 宮口町長
結婚は個人の意志によるもの大きい。そこに公金を使うのは違和感がある。町としては担い手サポート協議会を通じて支援していく。

Q 婚活のテレビ番組を招致できないか？
A 宮口町長
それ相應の経費の地元負担があるため、当町では難しい。

Q 街コンを本町で展開できないか？
A 宮口町長
当町では飲食店数が少ないため、開催には無理がある。

Q ジカウセンリングセンターにおいて、花嫁対策事業を実施しているが具体的な成果はまだ無い。

A 宮口町長
安定した経営と聞いている。

Q 町の施設で委託経営だが、今後どうするのか？
A 宮口町長
現在1年契約だが、経営者が自ら修繕して使用する予定。

Q 観光客ほどの程度いるのか？
A 宮口町長
工事関係の仕事の方、高校生の合宿の宿泊が主と聞いている。



十勝ロイヤルホテル

A 宮口町長
ホームページにて地震関連の防災情報を発信している。また、出前講座などを活用して周知していく。市街地の社会的立場の弱い方、教育現場等では、定期的な訓練も必要と考えている。

Q 大津地区以外の海岸近くの高齢者の避難対策は？
A 宮口町長
長節、旅来、湧洞、幌岡地区の高齢者避難対策は、行政区及び該当世帯個別に説明していく。

Q 役場職員の地域防災行事への参加の頻度が低いのは？
A 宮口町長
出前講座などを活用して、職員と地域の防災意識の共有を図り、地域づくり協議会とも連携して、啓発活動をしていく。また、話し合いを

持ちながら、職員全体の防災意識の向上を図る。

産業振興策は？

杉野 好行 議員

Q 3期目に入り、第一次産業の振興策は？
A 宮口町長
PPP協定が実行されたら、我が町には大きな痛手、断固反対をしていく。町としては、湿害に強い土地づくり、良質な自給飼料の確保、安心安全な漁業操業ができるよう、基盤整備を進めて行く。

Q 各種団体と連携を深め、加工等の産業は起こせないか？
A 宮口町長
行政がすること、民間団体がすることには線引きも必要。団体と協議しながら、町ができる支援を考えて

いく。
Q 第一次産業の六次化に向けて、ファームステイ等の受け入れ体制づくりはできないか？
A 宮口町長
個々に受け入れをしている方もいるが、全体として当町の農業は大型化しており、人手の面で難しい。行政としては、できる支援をしていく。

Q 産業を興すため、各団体の考えを、行政がきめ細かく支援していくべきでは？
A 宮口町長
本町の農業は大型化して安定している。新しい産業への転換は難しい面もある。今後、各団体の意見も聞きながら、調査研究をしていく。

Q 産地として、きめ細やかな戦略を考えるべきでは？
A 宮口町長
観光地として、きめ細やかな戦略を考えるべきでは？

Q 観光地として、きめ細やかな戦略を考えるべきでは？
A 宮口町長
観光地として、きめ細やかな戦略を考えるべきでは？

Q 観光地として、きめ細やかな戦略を考えるべきでは？
A 宮口町長
観光地として、きめ細やかな戦略を考えるべきでは？

有害鳥獣駆除員養成補助は？

杉野 好行 議員

Q 町は、新規駆除員に補助をしているが、資格を取得した後に理由もなく猟友会を脱会した場合、補助金の返還を求めないのか？
A 宮口町長
補助は、会員数を維持することも目的のひとつとして猟友会に行っている。脱会の理由を把握することは難しい。猟友会でも会員数維持のため

Q 施設の耐震化は？
A 宮口町長
2階建てで面積により法律の基準が適用されないため、安全管理をしていけば、今後も使用できる。

Q 施設が老朽化しているが？
A 宮口町長
建築後38年が経過しているが、骨組みはしっかりしている。経営者が自ら改修することなどで、当分の間、営業をしてもらいたい。

Q 本町への観光客数は？
A 宮口町長
物産館利用者、お菓子を買いに来る方も多いようだが、通過型観光客の実数は把握できない。

Q 観光を目的とするホテルの利用者は？
A 宮口町長
年に数件は観光を目的とした利用者もあると思うが、仕事関係の方の利用が多いと思われる。目的別に統計はとっていないので、実数は把握できない。

Q 観光地として、きめ細やかな戦略を考えるべきでは？
A 宮口町長
観光地として、きめ細やかな戦略を考えるべきでは？

めの対応をして欲しい。
Q 補助制度開始以前に資格を取得しているベテラン駆除員に空気銃入れ替え等の補助はできないか？
A 宮口町長
現在、捕獲頭数による補助、ハンター保険、狩猟税、新規狩猟登録等の補助を行っている。銃器等の取得に対する補助は難しい。

Q 今一度、ベテラン会員への補助は考えられないか？
A 宮口町長
猟友会会員には有害鳥獣駆除にボランティアで協力をいただき、深く感謝している。出来るだけ会員の経費の負担を少なくしたいと考えているが、新たな補助は難しい。

Q 後継者の花嫁対策事業の状況と成果は？
A 竹下農業委員会会長
担い手サポート協議会で、帯広市、豊頃町、池田町、浦幌町の一市三町の「十勝ふれあいパーティー」を実施。平成24年からは、「北海道マリッ

Q 後継者の花嫁対策事業の状況と成果は？
A 竹下農業委員会会長
担い手サポート協議会で、帯広市、豊頃町、池田町、浦幌町の一市三町の「十勝ふれあいパーティー」を実施。平成24年からは、「北海道マリッ

Q 後継者の花嫁対策事業の状況と成果は？
A 竹下農業委員会会長
担い手サポート協議会で、帯広市、豊頃町、池田町、浦幌町の一市三町の「十勝ふれあいパーティー」を実施。平成24年からは、「北海道マリッ

婚活支援は？

藤田 博規 議員

Q 後継者の花嫁対策事業の状況と成果は？
A 竹下農業委員会会長
担い手サポート協議会で、帯広市、豊頃町、池田町、浦幌町の一市三町の「十勝ふれあいパーティー」を実施。平成24年からは、「北海道マリッ

大津津波避難所の内容は？

菅谷 誠 議員

Q 大津地区津波避難所の設置規模は？いつ頃完成？
A 宮口町長
国道336号の高山南側に、国道に併設して、長さ100メートル、奥行き30メートルの駐車帯を整備し、120台分のスペースを確保する。国、道との協議は概ね完了しており、取り付けなどの国の工事に合わせて町の工事を着工する予定だが、日程的には確定していない。

Q 避難場所は国道がカーブになっているが、安全対策は？
A 宮口町長
避難場所は国道がカーブになっているが、安全対策は？

Q 避難場所は国道がカーブになっているが、安全対策は？
A 宮口町長
避難場所は国道がカーブになっているが、安全対策は？

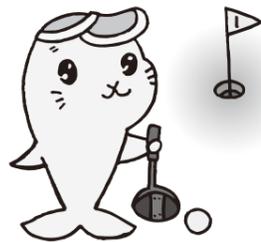
Q 避難場所は国道がカーブになっているが、安全対策は？
A 宮口町長
避難場所は国道がカーブになっているが、安全対策は？



社協だより

平成25年8月発行 No.111

この社協だよりは、共同募金(配分金)の一部で作成いたしました。



ふれあいネットワーク

社会福祉法人
豊頃町社会福祉協議会

【法人本部】
〒089-5313
北海道中川郡豊頃町茂岩栄町107番地 保健センター内
TEL015-574-3143
FAX015-574-3383
ホームページ <http://www.h3.dion.ne.jp/~toyo-sha>

【地域共生ホームふれ愛プラザ】
北海道中川郡豊頃町茂岩本町72番地
TEL/FAX015-574-2080



愛情募金：15,432円
OB募金：6,700円

【チャリティーパークゴルフ大会】

6月16日、茂岩高台で第29回チャリティーパークゴルフ大会が開催されました。約25名の方が参加し、爽やかな汗を流しました。今年もたくさんの募金、ありがとうございました。

成績

男性の部：優勝 坂口恒蔵さん/準優勝 中山 忠さん/3位 種田昭蔵さん
女性の部：優勝 遠藤昭恵さん/準優勝 佐藤節子さん/3位 松本時子さん



国道336号避難場所予定地

道路にわかりやすい看板等を設置し、避難訓練も実施する。

Q 国道336号避難場所までは道々911号を通らなければならぬが、道々の整備は？
A 宮口町長
道々については、以前から整備を要望している。できるだけ早期着工するように道に陳情していく。

Q 避難場所の管理は？
A 宮口町長
管理は町で行うこととし、用地は町で買い上げ、立木は町で補償する。

第1回臨時会(5月15日)

- ▼一般会計補正予算第1号
町道等災害復旧費に620万円
4月7日の大雨による町道の災害補修270万円、河川災害復旧工事に350万円(※一般会計第1号4月8日専決処分)
※専決処分とは、議会を開くいとまが無いときなど、議会にかわって町長が処分(決定)すること
- ▼豊頃町税条例の一部改正
地方税法等の一部改正に伴い、延滞金等の利率の見直し、住宅ローン控除の延長・拡充、東日本大震災に係る被災者居住用財産の敷地に係る譲渡期限の延長等の特例などの改正。
- ▼豊頃町国民健康保険条例の一部改正
地方税法等の一部改正に伴い国民健康保険から後期高齢者医療制度に移行する場合には、国民健康保険税の軽減判定所得の算定の特例を移行後5年目までの間に限るとしていた要件を撤廃し、恒久的な措置としたほか、特定世帯に係る世帯別平等割額の減額の拡充などを改正。

相馬市議会

総務常任委員会来町

7月3日に、本町の姉妹都市である福島県相馬市議会総務常任委員会(荒 秀一委員長)一行8名が防災対策に関する所管事務調査で来町しました。
一行は、役場庁舎で当町の防災の取り組みについて総務課長の説明を受け、その後、大津地区の築山、十勝川堤防の防災関連施設を視察しました。
最後に相馬市とゆかりのある二宮神社を参拝し、当町を後にしました。



二宮神社前にて

議会日誌

- 〔6月〕
6日 北海道町村議会議長会定期総会
10日 議会運営委員会
14日 第2回定例会(1日目)
(条例制定・改正等、補正予算、その他)
20日 第2回定例会(2日目)
27～28日 北海道町村議会議長会主催議員研修会
〔7月〕
3日 相馬市議会総務常任委員会来町
27～29日 姉妹都市交流
〔8月〕
19～20日 町村議会広報研修
初旬 第3回定例会